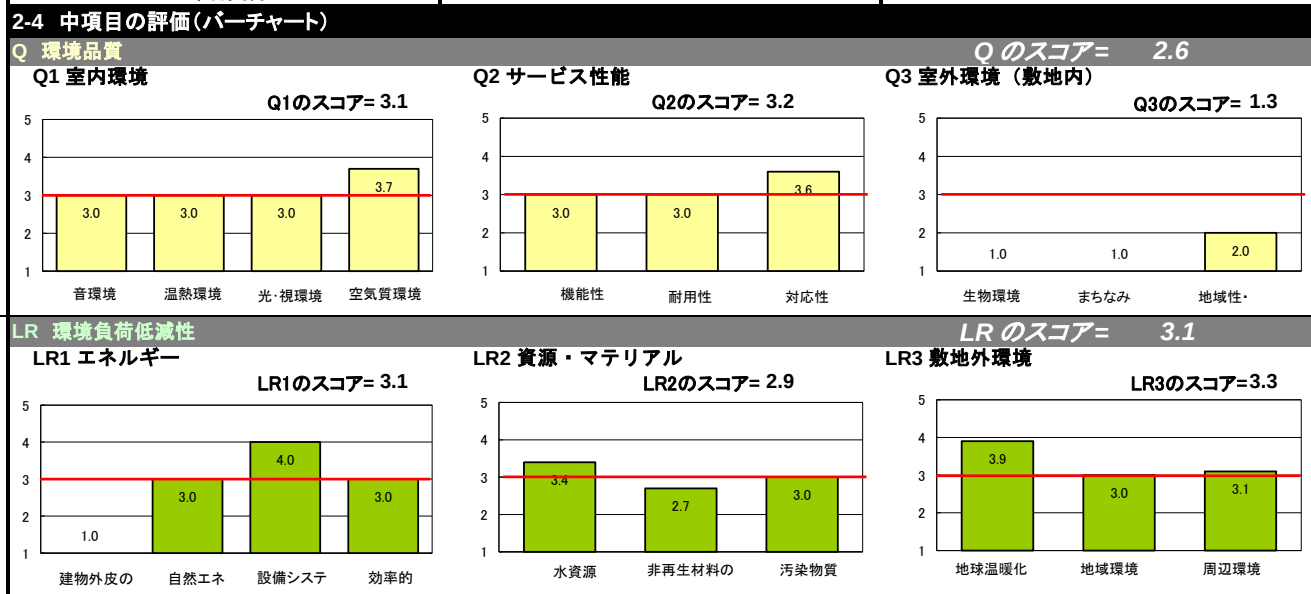
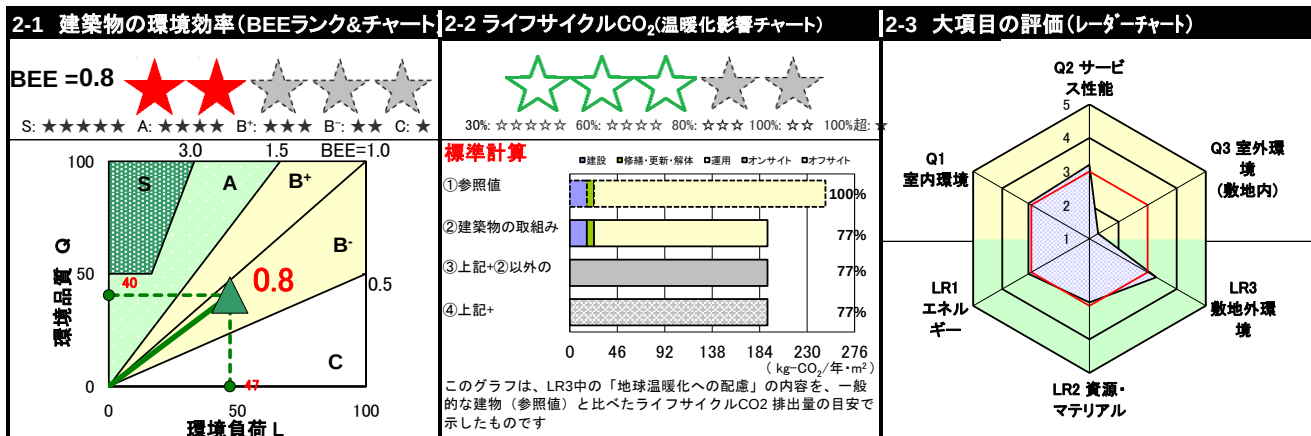


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)イオンタウン楽々園新築工事	階数	地上2F
建設地	広島県広島市佐伯区楽々園四丁目	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	600 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年11月 予定	評価の実施日	2023年12月1日
敷地面積	37,962 m ²	作成者	栗原寿樹矢
建築面積	11,991 m ²	確認日	2023年12月15日
延床面積	21,482 m ²	確認者	定森淳一



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 2.9		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.1	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.8	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画段階に配慮した事項 特になし/特になし/LED照明設備など高効率設備により省エネルギー性に配慮している/特になし/節水コマなどに加えて、省水型器具などを用いている/消費エネルギー量削減により運用時のLCCO₂排出量低減に配慮している	設計の計画段階に配慮した事項 特になし/特になし	設計の計画段階に配慮した事項 特になし/ケーブルラックを利用する事で、構造部材だけでなく、仕上げ材を痛めることなく電気配線の更新・修繕が出来る

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される